

会社概要

商号 ムラキ株式会社
 英訳名 MURAKI CORPORATION
 本店所在地 〒206-0011
 東京都多摩市関戸2-24-27
 三ツ木聖蹟桜ヶ丘ビル 5F
 TEL 042-357-5600
 FAX 042-357-5606
 創業 昭和21年2月1日
 設立 昭和32年11月15日
 資本金 19億1,070万円
 (平成30年9月期)
 従業員数 186名

役員 (平成30年9月30日現在)

代表取締役社長 永井清美
 常務取締役 関富直彦
 取締役 柳田任俊
 取締役 長澤正浩
 常勤監査役 大矢敏之
 監査役 川口幸信
 監査役 湊信明

HPのご案内



当社ホームページでは企業情報や財務情報をはじめとした最新情報をご覧いただけます。

<https://www.muraki.co.jp/>

株主メモ

事業年度 4月1日から3月31日まで
 定時株主総会 6月中
 基準日
 期末配当 3月31日
 中間配当 9月30日
 単元株式数 100株
 ※平成29年10月1日付で100株へ変更
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 (電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

公告掲載新聞名 日本経済新聞

お知らせ

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出について
 株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

第61期 中間株主通信

平成30年4月1日～平成30年9月30日



見やすく読みましがえにくい
 ユニバーサルデザインフォント
 を採用しています。



ムラキ株式会社

証券コード：7477

ムラキは「人が好き、車が好き」 「ヒューマンカーライフの創造を通じ社会に 貢献する」ことを念じています。

「既存の商品、従来の販売領域を超えた、
新ビジネスに挑戦します」



ムラキは、国内石油元売会社の7割と提携し、サービスステーションの約30% (10,000ヶ所) をお客様とする総合商社です。日本のカーライフの発展・充実に大きく貢献しています。

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、当社グループ第61期中間期（平成30年4月1日から平成30年9月30日まで）を終了いたしましたので、ここに事業の概要をご報告申し上げます。
株主の皆様におかれましては、引き続きのご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



『勝つための戦略』を
推進いたします。

- 1 基本営業の標準化
- 2 《MURAKI PROJECT》の全国推進

この2つの定義を基に戦略を展開・実行し通期での増収・増益を目指してまいります。

代表取締役社長

永井 清美

第61期中間期の概況について

当社グループの主力販売商品であるカーケア関連商品の販売先であるサービスステーション(略称:SS)業界においては、大手石油元売会社の経営統合効果により需給改善の効果が浸透しコスト連動市況が継続されました。しかしながら、燃料価格の高騰は続き、九州、中四国、近畿、中部地方での台風、豪雨による被害、北海道胆振東部地震などの自然災害の影響もあり、油外商品の販売に影を落としました。

このような環境のもと、戦略的営業体制の営業特化により売上の拡大、拡販を図ってまいりました結果、SSにおいて集客のための差別化アイテムであるノベルティ、今期プロジェクトであるSS店内外のリノベーションを目的とした快適新空間に関連する設備投資への売上は期待を上回る結果で推移いたしました。基本商品の拡販と予想を遥かに超えた受注が見込める快適新空間に関連する商材(改正健康増進法によるSS店内喫煙室等)・企画を推進してまいります。

株主の皆様へ

当社にとっては、お客様との強い絆の維持が当社の成長の支えであり、また、今後の成長を支え続けるものであります。ひいては、株主の皆様の利益に繋がるものであると確信しております。こうしたお客様との強い絆をもって、株主の皆様をはじめとする全てのステークホルダーから信頼される企業となるため、コーポレート・ガバナンスの充実を経営上の重要な課題と位置づけ、企業倫理と遵法を徹底するとともに、リスク管理を含めた内部統制システムを整備し、経営の効率性、透明性を確保しております。

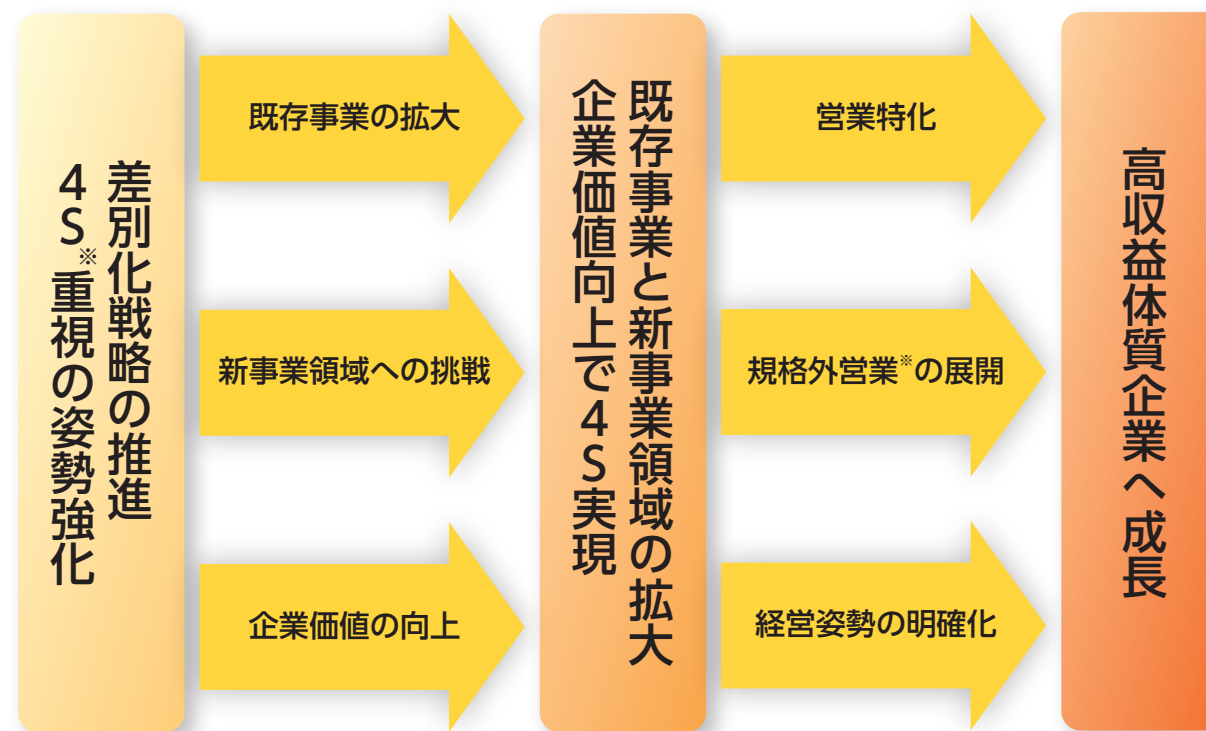
株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

NEXTステージの進捗状況

平成30年度 会社方針 「すべて、PLUS思考の行動」

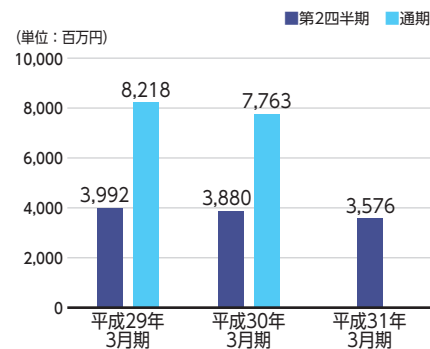
■ 2018 ムラキPLUS

※4S：顧客満足、社員満足、関連会社満足、株主満足
※規格外営業：既存領域を超えた営業展開／商品販売

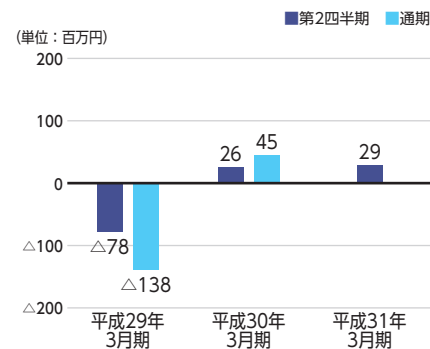


ムラキPLUSの2つの柱である差別化戦略(営業)と4S重視(管理)については、不安定な市場環境ではありますが既成概念に囚われず行動した結果、計画通りに進捗しております。これからについても、高収益体質企業を目指し2つの柱を積極的に推進いたします。

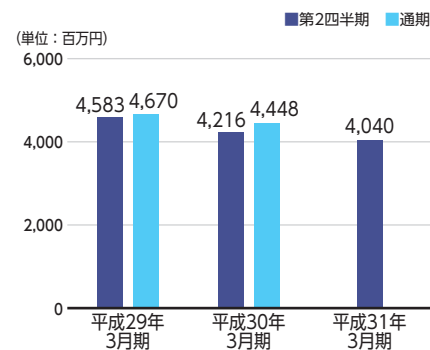
売上高



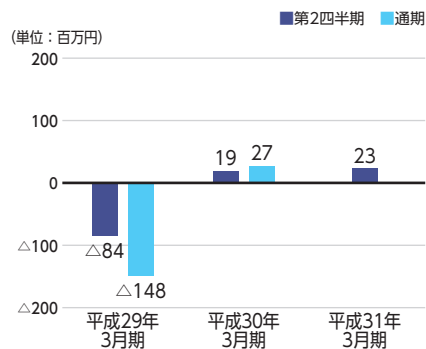
経常利益



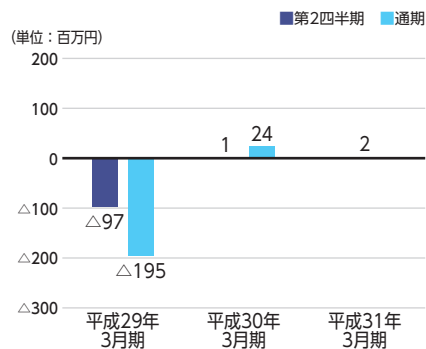
総資産



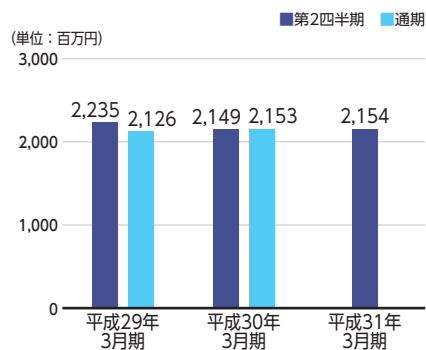
営業利益



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



純資産



ポイント

当連結会計年度の業績は、売上高3,576百万円(前年同期比7.8%減)となりました。収益面におきましては、営業利益23百万円、経常利益29百万円、法人税等26百万円を計上し、親会社株主に帰属する四半期純利益は2百万円となりました。

■資産

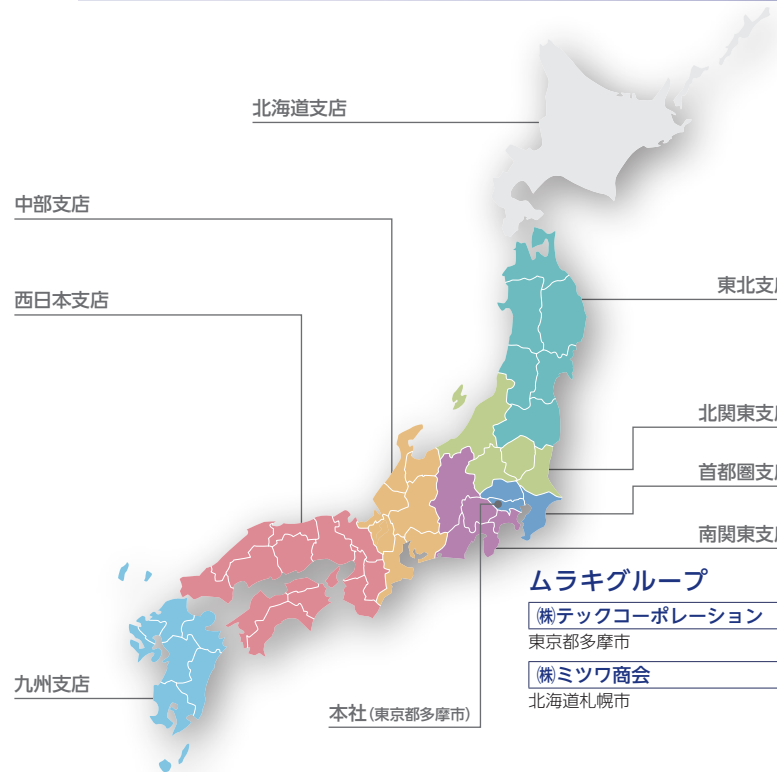
資産につきましては流動資産は2,874百万円となりました。これは主に現金及び預金が168百万円減少し、受取手形及び売掛金が94百万円減少したこと、商品及び製品が129百万円減少したこと等によるものです。この結果、総資産は4,040百万円となりました。

■負債

負債につきましては流動負債は1,217百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が105百万円減少したこと、1年内返済予定の長期借入金が80百万円減少したこと等によるものです。この結果、負債合計は1,886百万円となりました。

■純資産

純資産につきましては、純資産合計は2,154百万円となり、前連結会計年度末に比べ854千円増加いたしました。これは主に利益剰余金が4百万円減少したこと、その他有価証券評価差額金が5百万円増加したこと等によるものです。この結果、自己資本比率は53.3%(前連結会計年度末は48.4%)となりました。



ムラキグループ

- 株式会社ムラキコーポレーション (東京都多摩市)
- 株式会社ミツツ商会 (北海道札幌市)

(注)株式会社ムラキ・エージェンシーは平成30年9月26日に清算結了いたしました。

大株主

株主名	当社への出資状況 持株数
芙蓉土地建物株式会社	250,000株
有限会社ドリーム・ワークス	180,000
村木ミチ	112,300
オートメックス株式会社	75,000
ムラキ社員持株会	55,348
エイケン工業株式会社	46,000
ムラキ取引先持株会	40,000
楽天証券株式会社	29,800
ムラキ役員持株会	25,451
株式会社SBI証券	25,000

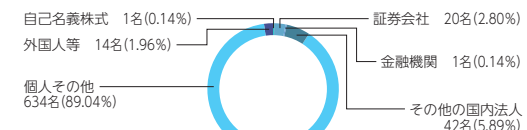
*当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株を1株とする株式併合を実施しております。

株式の状況

発行可能株式総数…………… 5,000,000株
 発行済株式総数…………… 1,470,000株
 株主数…………… 712名(前期末比8名減)

*当社は、株式併合に伴い平成29年10月1日付をもって、発行可能株式総数5,000,000株、発行済み株式総数1,470,000株に変更しております。

所有者別株式分布状況



* () は株式数比率